

## ◆トピックス (公募等情報) 2021/3/19確認

※ 概要は一部を抜粋したものであり、支援策の詳細は必ず事務局URLから公募要領、補助事業対象者、要件等をご確認ください。

事業名	概要	補助事業・委託事業等執行事務局	URL	公募期間(開始日)	曜日	公募期間(締切日)	曜日	締切時間	備考
既報 「水素社会構築技術開発事業／地域水素利活用技術開発」に係る公募について (本公募)	再生可能エネルギーから製造した水素、海外産水素や副生水素等をコンビナート、工場や港湾等を中心としたエリアで大規模に利活用するモデルについて、実現性、将来の経済性や温室効果ガス削減効果等のポテンシャルを調査、必要となる技術開発を行うことで水素社会のモデルを構築する。 ○事業概要 (ア) 水素製造・利活用ポテンシャル調査 〔1〕水素利活用トータルシステム調査 〔2〕国内における海外水素の大規模受入基地に関する可能性調査 (イ) 地域モデル構築技術開発	国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構	<a href="https://www.nedo.go.jp/koubo/HY2_00047.html">https://www.nedo.go.jp/koubo/HY2_00047.html</a>	2021/2/25	木	2021/4/2	金	12:00	○2021年4月2日(金)正午までに提案書等のアップロードを完了のこと
既報 2021年度「研究開発型スタートアップ支援事業／経済構造の転換に資するスタートアップの事業化促進事業(TRY)」に係る公募(本公募)	社会構造の転換から生じる市場の変化の兆しを得ており、この機会を大きなチャンスと捉えて社会インパクトの大きな事業転換を狙って動き出している研究開発型スタートアップを対象とした助成事業の公募を行います。 助成事業の公募の詳細は、公募要領をご確認ください。	国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構	<a href="https://www.nedo.go.jp/koubo/CA2_100292.html">https://www.nedo.go.jp/koubo/CA2_100292.html</a>	2021/2/25	木	2021/4/5	月	12:00	○2021年4月5日(月)正午までに提案書等のアップロードを完了のこと ○説明会 —3月11日(木)— —14時00分—15時00分 定員80名—オンライン—(Zoomウェビナー)— —15時30分—16時30分 定員80名—オンライン—(Zoomウェビナー)— —本事業並びに2021年度「研究開発型スタートアップ支援事業／Product Commercialization Alliance(PCA)」公募と合同の説明会を開催いたします。参加を希望される方は左記ウェブサイト、説明会の「空席状況はこちらから」ボタンよりお申し込みください。
既報 2021年度「燃料電池等利用の飛躍的拡大に向けた共通課題解決型産学官連携研究開発事業」に係る公募について(本公募)	第5次エネルギー基本計画や水素・燃料電池戦略ロードマップ等で定めるシナリオに基づき2030年以降の自立的普及拡大に資する高効率、高耐久、低コストの燃料電池システム(水素貯蔵タンク等を含む)を実現するためのユーザーニーズに基づく協調領域の基盤技術を開発するとともに、従来以外の用途に展開するための技術並びに大量生産を可能とする生産プロセス又は検査技術等を開発します。	国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構	<a href="https://www.nedo.go.jp/koubo/HY2_00048.html">https://www.nedo.go.jp/koubo/HY2_00048.html</a>	2021/2/26	金	2021/4/2	金	12:00	○2021年4月2日(金)正午までに提案書等のアップロードを完了のこと ○説明会 —日時:2021年3月8日(月)14時00分—16時00分 —方式:オンライン開催(cisco Webexを使用予定)— —事業に係る内容、契約に係る手続き、提案書類等を説明しますので、応募を予定される方は可能な限り出席してください。 —なお、説明会は日本語で行います。出席を希望される方は、所属先名、部署名、出席者氏名、出席者のメールアドレスを2021年3月5日(金)15時までにウェブサイトの登録フォームからご登録ください。
既報 脱炭素社会構築のための資源循環高度設備導入促進事業	脱炭素社会構築のためのリサイクルの質の向上につながる資源循環高度化設備を導入することによって、使用済製品等のリサイクルプロセス全体のエネルギー起源二酸化炭素の排出抑制及び低炭素・脱炭素社会の実現に資するとともに、資源の有効利用及び生活環境の保全に資することを目的としています。脱炭素社会構築のための資源循環高度化設備の導入費用について、1/2を上限に補助します。	公益財団法人廃棄物・3R研究財団ウェブサイト(補助事業執行団体)	<a href="https://www.iwrf.or.jp/subsidiary/save_co2/current/index.html">https://www.iwrf.or.jp/subsidiary/save_co2/current/index.html</a>	2021/2/26	金	2021/3/26	金	17:00	※本事業予算が令和3年度へ繰り越された場合、公募期間を延長する場合があります。

## ◆トピックス (公募等情報) 2021/3/19確認

※ 概要は一部を抜粋したものであり、支援策の詳細は必ず事務局URLから公募要領、補助事業対象者、要件等をご確認ください。

事業名	概要	補助事業・委託事業等執行事務局	URL	公募期間(開始日)	曜日	公募期間(締切日)	曜日	締切時間	備考
既報 2021年度「研究開発型スタートアップ支援事業/Product Commercialization Alliance (PCA)」に係る公募について(本公募)	提案時から概ね3年で継続的な売り上げをたてる具体的な計画がある研究開発型スタートアップ(Product Commercialization Alliance。以下「PCA」という。)を対象とした助成事業の公募を行います。 助成事業の公募の詳細は、公募要領をご確認ください。	国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構	<a href="https://www.nedo.go.jp/koubo/CA2_100295.html">https://www.nedo.go.jp/koubo/CA2_100295.html</a>	2021/2/26	金	2021/4/5	月	12:00	○2021年4月5日(金)正午までに提案書等のアップロードを完了のこと ○説明会 ー3月11日(木)ー ー14時00分～15時00分 定員80名 オンライン (Zoom ウェビナー)ー ー15時30分～16時30分 定員80名 オンライン (Zoom ウェビナー)ー ー本事業並びに2021年度「研究開発型スタートアップ支援事業/経済構造の転換に資するスタートアップの事業化促進事業 (TRY)」公募と合同の説明会を開催いたします。参加を希望される方は左記ウェブサイト、説明会の「空席状況はこちらから」ボタンよりお申し込みください。ー
既報 「地域の自立・分散型エネルギーシステムの構築支援事業」及び「地域の脱炭素交通モデルの構築支援事業(自動車CASE活用による脱炭素型地域交通モデル構築支援事業)」の公募開始について(第3次)	地域の自立・分散型地域エネルギーシステム及び脱炭素型交通をテーマに技術、制度のイノベーションを適宜取り入れ、また民間の資金を活用しながら継続的なモデル構築を実施していくことを目的とします。 ○公募を予定している事業 1 自立・分散型地域エネルギーシステム構築事業(略称:自立・分散エネ) (1)設備等導入 2 激甚化する災害に対応したエネルギー自給エリア等構築支援事業(略称:エネルギー自給エリア) (1)設備等導入 3 温泉熱等利活用による経済好循環・地域活性化促進実証事業(略称:温泉熱等利活用) (1)設備等導入 4 自動車CASE活用による脱炭素型地域交通モデル構築支援事業(略称:脱炭素交通) (1)設備等導入	・一般社団法人地域循環共生社会連携協会(補助事業執行団体)	<a href="https://rcespa.jp/r02tanso_2/r02tanso_2-no2">https://rcespa.jp/r02tanso_2/r02tanso_2-no2</a>	2021/3/1	月	2021/3/26	金	17:00	○3月26日(金)17:00必着(郵送、託送又はメールに限る) ※持参による提出は受け付けません。
既報 「海洋生分解性プラスチックの社会実装に向けた技術開発事業」に係る公募について	世界的課題となっている海洋プラスチックごみ問題に対して、世界に先駆け、新たな海洋プラスチックごみ発生ゼロの一助となる事を目指します。 本プロジェクトでは、海洋生分解性プラスチックの市場導入を促進する、海洋生分解メカニズムに裏付けされた評価手法の開発を行います。 また、海洋生分解性プラスチックに関する新技術・新素材開発を行います。	国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構	<a href="https://www.nedo.go.jp/koubo/EF2_100161.html">https://www.nedo.go.jp/koubo/EF2_100161.html</a>	2021/3/5	金	2021/4/5	月	12:00	○2021年4月5日(月)正午までに提案書等のアップロードを完了のこと ※ 応募状況等により、公募期間を延長する場合があります。
既報 「省エネエレクトロニクスの製造基盤強化に向けた技術開発事業」に係る公募について	我が国が保有する高水準の要素技術等を活用し、より高性能な省エネエレクトロニクス製品を開発することで、飛躍的な省エネルギー化を実現。また、安定的な供給を可能とするサプライチェーンを確保する目的で、〔1〕新世代パワー半導体の開発〔2〕半導体製造装置の高度化に向けた技術開発を実施することにより、省エネエレクトロニクス製品の製造基盤強化を目指します。	国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構	<a href="https://www.nedo.go.jp/koubo/IT2_100182.html">https://www.nedo.go.jp/koubo/IT2_100182.html</a>	2021/3/9	火	2021/4/9	金	12:00	○2021年4月9日(金)正午までに提案書等のアップロードを完了のこと
新規 令和3年度社会変革と物流脱炭素化を同時実現する先進技術導入促進事業(うちLNG燃料システム等導入促進事業)	LNG燃料システム及び最新の省CO2排出機器を組み合わせた先進的な航行システムの普及を図ることを目的とし、LNG燃料による推進に必要な装置(エンジン、燃料タンク及び燃料供給システム)及びLNG燃料システムと組み合わせて効果を発揮する省CO2排出機器の導入に係る事業実施に必要な経費の一部を支援(補助率1/2又は1/4以内)するものです。	・環境省	<a href="http://www.env.go.jp/earth/earth/ondanka/biz_local/r3_lng/lng_1.html">http://www.env.go.jp/earth/earth/ondanka/biz_local/r3_lng/lng_1.html</a>	2021/3/16	火	2021/4/6	火	17:00	○公募実施期間 2021年3月16日(火)～4月6日(火)17時必着

## ◆トピックス (公募等情報) 2021/3/19確認

※ 概要は一部を抜粋したものであり、支援策の詳細は必ず事務局URLから公募要領、補助事業対象者、要件等をご確認ください。

事業名	概要	補助事業・委託事業等執行事務局	URL	公募期間(開始日)	曜日	公募期間(締切日)	曜日	締切時間	備考
新規 令和2年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金 (大規模感染リスクを低減するための高機能換気設備等の導入支援事業)	新型コロナウイルス感染症の影響により、不特定多数の方が集まるような飲食店等では、業況が急激に悪化している。そこで、飲食店などの不特定多数の人が利用する施設等を対象に、密閉空間とならないよう、換気能力が高く、同時に建築物の省CO2化促進にも資する高機能換気設備などの高効率機器の導入を支援する。	・環境省 ・一般社団法人静岡県環境資源協会ウェブサイト(補助事業執行団体)	<a href="http://www.siz-kankyoku.jp/2020hoseico2-2.html">http://www.siz-kankyoku.jp/2020hoseico2-2.html</a>	2021/3/16	火	2021/4/27	火	17:00	○公募実施期間 1次公募：2021年3月16日(火)～同年4月27日(火)17時必着 2次公募：詳細が決まりましたら、環境省もしくは執行団体のHPで公表します。
新規 「カーボンリサイクル実現を加速するバイオ由来製品生産技術の開発」 研究開発項目(3)産業用物質生産システム実証に係る公募	バイオによるものづくりは、従来の化学プロセスに比べ、省エネルギー・低コストに物質生産が可能であるとともに、原料を化石資源に依存しないバイオマスからの物質生産も可能であり、炭素循環型社会実現・持続的経済成長に資するものづくりへの変革が期待できます。本事業では、バイオものづくり産業の基盤として、バイオ資源活用促進のための各種技術や従来法にとられない次世代生産技術開発等を実施します。次世代生産技術としてはスケールアップや回収、破碎、分離、精製等まで含め、工業化に向けた生産プロセスに関わる技術全般の開発と検証を目指します。 今回は、研究開発項目(3)産業用物質生産システム実証が公募の対象です。炭素循環型社会実現に向けて特定のターゲットを設定した上で、目的物質の生産性向上や量産化を見据えての生産プロセスの最適化を図り、産業用スマートセル等の生物機能を活用した物質生産による生産物のサンプル評価等を行いません。 なお、研究開発段階に応じて、助成フェーズの準備段階として委託フェーズを設けることを可能とします。委託フェーズで設定している事業期間以内でステージゲート審査を実施し、助成フェーズに移行すべき事業を決定します。	国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)	<a href="https://www.nedo.go.jp/koubo/EF2_100164.html">https://www.nedo.go.jp/koubo/EF2_100164.html</a>	2021/3/17	水	2021/5/6	木	12:00	○受付期間 2021年3月17日(水)～5月6日(木)正午アップロード完了(左記、詳細ウェブサイトの「公募要領」の「Web入力フォーム」から必要情報の入力・提出書のアップロード等を完了すること) ※応募状況等により、公募期間を延長する場合があります。(その場合は、ウェブサイトで周知) ○【助成フェーズ】将来の事業化に向けて必要となる実用化開発を行う。本開発終了後、3年以内に製品化を目指す事業が対象。研究開発期間は、原則1～3年以内。 【委託フェーズ】産業用物質生産システム検証を本格的に行うための事前研究を行う。例えば、高生産性生物開発が未着手の場合でラゴ実験による基本株を取得する等の研究開発を想定。研究開発期間は、原則1～2年以内。 ○事業規模 2021年度事業規模：4億円程度 【助成フェーズ】1件あたり助成対象費用合計上限100百万円から下限20百万円/年度(原則)(補助対象経費、補助率等は公募要領をご確認ください。) 【委託フェーズ】1件あたり20百万円未満/年度(最大2022年度末まで)
既報 2021年度「新エネルギー等のシーズ発掘・事業化に向けた技術研究開発事業」に係る公募について(予告)	再生可能エネルギー分野の重要性に着目し、中小企業等(スタートアップ企業を含む)が保有している技術シーズを基にした研究開発を、公募により実施するものです。本事業では、提案内容の技術面や事業化面での優位性や独自性等の観点から選抜・育成し、事業化を見据えた研究開発支援を、「新エネ中小・スタートアップ支援制度」と「未来型新エネ実証制度」の2つの制度において行います。	国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構	<a href="https://www.nedo.go.jp/koubo/CA1_100304.html">https://www.nedo.go.jp/koubo/CA1_100304.html</a>						○公募期間(予定) 2021年3月下旬～2021年5月上旬
既報 2021年度「民間主導による低炭素技術普及促進事業/低炭素技術による市場創出促進事業(実証前調査)」に係る公募について(予告)	民間主導での低炭素技術の最適化と市場創出による地球規模での温室効果ガス排出削減への貢献を目的として我が国の低炭素技術・システムの海外実証を通じて、当該技術・システムの有効性を検証するとともに、相手国での普及に必要なまたは有効な制度や規制等の整備支援と連携して取り組むことで、我が国の低炭素技術・システムの普及拡大を目指すものです。 本公募が対象とする「低炭素技術による市場創出促進事業」は、実証前調査、実証事業及び定量化フォローアップ事業の3つのフェーズから構成され、本件は実証前調査の公募を行います。	国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構	<a href="https://www.nedo.go.jp/koubo/AT091_100183.html">https://www.nedo.go.jp/koubo/AT091_100183.html</a>						○公募期間(予定) 2021年3月下旬から2021年4月下旬(最終日正午まで)の予定です。 ※公募対象国、対象技術分野、実施規模等の詳細については、公募開始の際に公表します。

## ◆トピックス (公募等情報) 2021/3/19確認

※ 概要は一部を抜粋したものであり、支援策の詳細は必ず事務局URLから公募要領、補助事業対象者、要件等をご確認ください。

事業名	概要	補助事業・委託事業等執行事務局	URL	公募期間(開始日)	曜日	公募期間(締切日)	曜日	締切時間	備考
既報 「炭素循環社会に貢献するセルロースナノファイバー関連技術開発」に係る追加公募について(予告)	植物素材であるCNF(セルロースナノファイバー)を利用した製品の社会実装・市場拡大を早期に実現することで、CO2の排出量を削減し、エネルギー転換・脱炭素化社会を目指します。 本プロジェクトでは、プロセスの飛躍的な改良による大幅なコスト削減、市場の比較的大きい分野での用途開発を促進、新しい複合材料の実用化や普及を加速し支援する安全性評価を実施しており、CNFを利用した製品の社会実装・市場拡大の加速を実現するため、市場の比較的大きい分野での用途開発の追加公募を実施します。	国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構	<a href="https://www.nedo.go.jp/koubo/EF1_100166.html">https://www.nedo.go.jp/koubo/EF1_100166.html</a>						○公募期間(予定) 2021年4月上旬から1カ月程度(予定) ※応募状況等により、公募期間を変更する場合があります。 公募期間を変更する場合は、NEDOのホームページにてお知らせ致します。
既報 2021年度「NEDO先導研究プログラム/未踏チャレンジ2050」に係る公募について(予告)	2050年カーボンニュートラル、脱炭素社会を実現すべく、エネルギー・環境分野の中長期的な課題を解決していくためには、従来の発想によらない革新的な技術の開発が必要です。 本事業では、省エネルギー・新エネルギー・CO2削減等のエネルギー・環境分野において、原則として産学連携に取り組む大学・研究機関・企業等を対象に、2050年頃を見据えた革新的な技術の提案を募集します。 新規性・独創性・革新性があり、将来的な波及効果が期待できる温室効果ガス削減に関する研究開発テーマを選定します。	国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構	<a href="https://www.nedo.go.jp/koubo/CA1_100302.html">https://www.nedo.go.jp/koubo/CA1_100302.html</a>						○公募期間(予定) 2021年4月下旬~2021年6月下旬 ○研究開発の実施体制 原則として、企業及び大学・公的研究機関等で構成する産学連携体制とします。また、大学・公的研究機関等において、当該事業に参画する研究者は、2022年3月31日時点で40歳未満であることを応募条件とします。